

令和6年度 事業報告書

4.1.3.2 建設業部会

- 1) 事業活動計画及び事業活動結果について審議・承認し、計画に基づき活動した。(三役会 10 回、部会 2 回開催)
 - ・ 「夏季現場見学会」を 10 月 24～25 日に「足羽川ダム本体建設工事」(清水・大林 J V)、「吉野瀬川ダム建設工事」(安藤ハザマ・建世・清水組・谷口建設 J V) で開催した。(参加者 12 名) 見学会報告を、機関誌(令和 7 年 1 月号)に掲載した。
- 2) 生産性向上、品質確保、及び環境保全をねらいとした「人づくり」、「場づくり」として、次の活動を行った。(機電技術者交流企画 WG7 回)
 - ① 第 24 回機電技術者意見交換会を 10 月 10～11 日に「機電職としての 2024 年問題とその解決方法」と題して開催した(参加者 39 名) 10 月 11 日に、2 件の講演を実施。
 - ・ 第 1 講演「ーGENSAIースケルカ技術」等の紹介：ジオサーチ(株)企画営業本部部長苗村茂様、
 - ・ 第 2 講演「俺に任せろ！」：前田建設工業(株)土木事業本部機械部上級技師長篠原慶二様 HP に実施報告を公開。機関誌(令和 7 年 4 月号)にも掲載した。
 - ② 「育成の場」として、11 月 21 日に「若手現場見学会」を「新東名高速道路河内川橋」(鹿島・大成 J V) で開催した。(参加者 12 名) 機関誌(令和 7 年 3 月号)に掲載した。
 - ③ 「建設業界(機電職)就職活動用ガイド」の 2022 年改訂版の活用促進を図るべく引き続き HP に掲載し、冊子を販売した。
- 3) 建設機械の事故防止に資する諸活動を展開した。(クレーン安全情報 WG6 回)
 - ① クレーンの事故・災害事例の収集を行い、情報の共有と事例研究を実施した。メンバー各社より情報を持ち寄り討議した。
 - ② 「移動式クレーン、杭打ち機等の支持地盤養生マニュアル」のよくある質問と回答を HP に更新公開した。
 - ③ 移動式クレーンについて①最新技術動向、②安全装置(モーメントリミッタ)についてメーカー 5 社からヒアリングを行い、建設業部会において各社と情報共有を行った。
- 4) i-Construction 施工の普及と ICT 施工の安全に資する活動を行った。(建設業 ICT 安全 WG6 回)
 - ① 建設機械メーカー、広域レンタル会社などの ICT による安全対策製品の市場動向を調査するため、前年度に作成・公開したデータベースに対し、更新アンケートを行い、結果を HP に公開した(9 件新規、8 件更新)。次年度以降も継続して行う予定である。
 - ② 「建設機械施工の自動化・自律化協議会」に参画し、自動・自律機械に搭載する表示灯の標準化案意見交換を行ったほか、情報を共有した。
- 5) 2 月 17 日に、機械部会主催による合同部会に、建設業部会からは五洋建設(株)様より「海洋工事の i-Construction 2.0 の取組み」についてご講演いただいた。建設業部会からは会場参加 19 名、Web が 52 ライセンス分の聴講があった。